



ハンガリー政府観光局 ニュース 2013年8月30日 No 246

- JATA 旅博 2013 開催(9月13日から15日)
- ブダペストタクシー料金改定(9月1日)
- ハンガリー周遊ワインとウェルネスツアー(7泊8日)
- 2013年上半期の日本人宿泊数
- コラム:連載第7回「警察(1)」

●JATA 旅博 2013 開催

JATA 一般社団法人日本旅行業界主催の JATA 旅博 2013 が 9 月 13 日(金)から 9 月 15 日(日)までの 3 日間東京ビッグサイト東展ホールで開催されます。

開催概要

- 会場:東京ビッグサイト東ホール1-3と6
- 開催期間
 - 9月13日(金):11:00-20:00 業界並びにプレス関係者
 - 9月14日(土):10:00-18:00 一般、業界、プレス関係者
 - 9月15日(日):10:00-17:00 一般、プレス関係者
- ハンガリーブース:ヨーロッパゾーン内 J-40
- 入場料:大人 1,200 円、学生 600 円(前売り割引あり)
- 詳細:www.tabihaku.jp から



チームヨーロッパ特別セミナー(業界向け)

9月13日(金)11:30 から 18:20 まで、「ヨーロッパ・スクエア」内でチームヨーロッパ協賛国の特別セミナーが開催されます。

このセミナーへの参加は事前登録が必要で、下記の URL から登録してください。

なお、当日 18:40-20:00 まで、JATA と協賛政観によるレセプションも開催されます。

http://www.jata-net.or.jp/membership/topics/2013/130807_europesemi.html

●ブダペストタクシー料金改定

9月1日からブダペスト市内の**タクシー料金**が改訂されます。

新基本料金は 450HUF(300HUF)、距離料金は 280HUF/km(204HUF)となります。カッコ内は現行料金。また、全てのタクシーはメーター料金制を採用しなければならないので、エアポートタクシーのゾーン料金は廃止されます。料金が値上げされる一方、今後乗客にもフレンドリーな規制も実行されます。具体的にはエアコンやクレジット払い機能を完備し、車齢 10 年以内などとするので、さらに、数年以内に全てのタクシーが黄色となる計画です。

エアポートタクシーは現在空港から市内への料金は 5,900 又は 6,500HUF のゾーン毎の均一制ですが、9月1日以降はメーター料金となり 8,000 から 9,000HUF となるものと見られています。

●ハンガリー周遊ワインとウェルネスツアー

Best of Hungary Tours 社は国内の著名なワイナリーを巡る7泊8日の「ハンガリー周遊ワインとウェルネスツアー」を売り出しました。

ツアー概要

- プログラム：著名なワイナリーを巡るハンガリー周遊旅行
- 想定参加人数：15 から 30 名
- 用途：報奨旅行、ワイン専門家、グループレジャー等
- 催行時期：春季から秋季
- 集合並びに解散：ブダペスト
- 参加費用：1,199EUR/人(ツイン又はダブルルーム使用)。1 人での参加の場合、249EUR 追加。空港送迎・チップ・個人的な費用を除く周遊費用を含む。
- 催行決定日：9月7日、14日、21日、28日、10月5日、12日、19日、26日
- コンタクト先：Best of Hungary Tours Kft. H-1065 Budapest, Bajcsy-Zsilinszky út 29. Tel: +36-1-454 0655 E-mail: info@bestofhungarytours.com, www.bestofhungarytours.com

	宿泊地	プログラム	ホテルとディナー
1	ブダペスト	夕刻ワイン試飲と民俗舞踊つきディナー	4つ星ウェルネスホテル泊
2	エゲル	エゲル市内観光、ワイナリーで試飲とブドウ畑見学	ワインディナーと4つ星ウェルネスホテル泊
3	トカイ	トカイワイナリーで試飲とブドウ畑見学	限定ワインディナーと5つ星ホテル泊
4	ヴィッラーニ	カロチャで馬術ショー鑑賞とランチ、ヴィッラーニ着	4つ星ウェルネスホテル泊
5	ヴィッラーニ	ペーチ市内観光、ヴィッラーニワイナリーで試飲とブドウ畑見学	ワインディナーと4つ星ウェルネスホテル泊
6	バラトン湖	バダチヨニワイナリーで試飲とブドウ畑見学とワインディナー	4つ星ウェルネスホテル泊
7	ブダペスト	ブダペストへ移動	4つ星スーペリオールホテル泊
8	帰国へ		



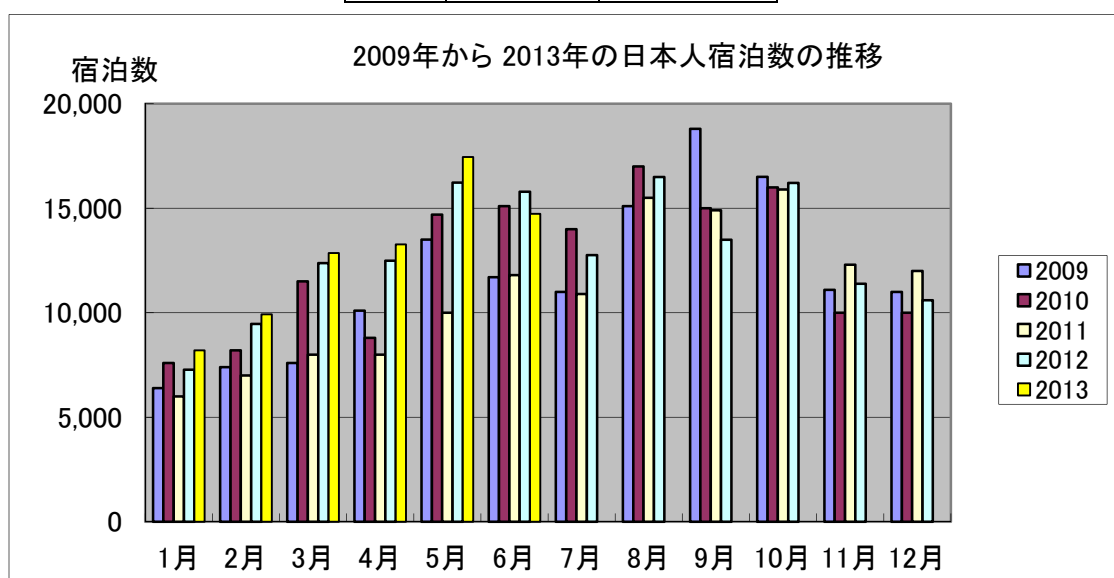
●2013 年上半期の日本人宿泊数

ハンガリー国立中央統計局はこのたび 2013 年上半期の宿泊統計を発表しました。

この統計値によると、この期間の日本人宿泊数の累計は 76,096 泊で、前年に比べ 4.0%の増加でした。一方、外国人宿泊数は 5,014,047 泊で 7.8%の増加でした。

以下に、2013 年 1 月から 6 月の日本人宿泊数の推移と、2009 年から 2013 年までの月別の宿泊数の変化を示しました。

2013	日本人宿泊	
	月	対前年比(%)
1	8,206	112.8
2	9,929	104.9
3	12,856	104.0
4	13,269	107.4
5	17,450	107.9
6	14,737	94.5



●コラム:連載第7回「警察(1)」

ハンガリーへの留学経験のあるペンネーム「カコ」さんによるブダペストでの生活体験をコラムにまとめていただき連載することにいたしました。

第7回「警察(1)」

悲しいかな、楽しいはずの旅にもトラブルはつきもの。飛行機の遅延、荷物の不着や破損、病気、ケガ、盗難などなど。私もいくつかのトラブルに巻き込まれたことがある。飛行機の遅延でブダペストまでの乗り換えが1回から2回になってしまったとか、急に知人が倒れたとか、滞在中にインフルエンザにかかって脱水症状になって病院で点滴を打ってもらったとか、スリに遭って現金と iPod を盗まれてしまったとか。ただ、いずれも大事には至らなかったのが幸이었다。知人に聞いても、ちょっと目を離した隙に貴重品含めて荷物を全部盗られてしまったり、夜に迷子になったり、下宿に盗難が入ったり、散歩していたら重傷の怪我人を発見して救急車を呼んだり、「なぜこういうときに限って!？」と叫びたくなる

ような話があるようだ(なお私の経験はハンガリー、知人の話はすべてヨーロッパで起こったことだ)。

もちろん旅行保険加入や貴重品管理の徹底など用心にこしたことはないけれど、あまりに心配しすぎて身動きがとれなくなってしまうたら本末転倒、それに不可抗力というものもある。そのため日常生活における注意力とともに、もしも何かあったときに素早く冷静に対応できる能力を日頃から養っておくことも重要なかもしれない。残念なことにその能力は往々にして痛い目に遭わないと身に付かないことも多いのだが……。

そこで、今回はスリに遭って警察に行った話を書いてみようと思う。旅行ガイドを見ると、治安情報や安全対策については書いてあるが、何か起きてしまったときに具体的にどうすればよくて何が起こるのか、ということあまり詳しく書かれていない。どのような手順で手続きが行われるのかというイメージがあれば予防にもひよっとしたら役立つかもしれない。

スリに遭った経緯はとても単純で、書くのも恥ずかしい。疲労困憊している冬の日の夕方、大きなリュックを背負って王宮の丘を移動し、16番の「城バス」に乗る直前に、外のATMから現金を引き出し、財布をリュックのポケットに入れ、リュックを背負ったままバスに乗り、バスから降りて本屋のレジに直行して(そもそも、置き置きしておいた本を買おうと思って現金を引き出したのだ)財布を開いたら、下ろしたばかりのフォロントに加えてたまたま持っていたユーロやらどうでもよいレシートまで、札入れが全部空っぽになっていた……という話である。慌てて確かめたら同じポケットにあった iPod までなくなっていた。

少し考えてみればすぐにわかるとおり、上記の私の行動は隙だらけである。そもそも外のATM(道に面して現金引出機がむき出しになっている)の使用は避けるべきだし、「城バス」はかなりスリが多く、そうでなくとも貴重品は自分の目の届く場所に置いておくのが鉄則である。そのため財布を外でリュックにしまうなど「ここに現金がありますのでどうぞ盗ってください」とスリに言っているようなものである。

それでも、突然のことだったため私はやはり多少ショックを受けてしまった。今回は本屋のレジに直行していたからわかったが、そうでなければ気づかなかったかもしれない。疲れていたとはいえ、日頃からぼーっとしていることの危うさを痛感した。(次回に続く)

ハンガリー政府観光局

facebook: <http://www.facebook.com/HungaryTravelClubJP>

Twitter: https://twitter.com/HNTO_JP